

マスクの着用は「個人の判断」で



3月13日から、マスクの着用は個人の判断が基本となりました。

ただし 次の2つの場面はマスクを着用しましょう



医療機関や高齢者施設などを訪問する時

通勤ラッシュ時など混雑した電車・バスに乗車する時

マスクの着用が効果的です

重症化リスクの高い方が感染拡大時に混雑した場所に行く時



高齢者



基礎疾患を有する方



妊婦

本人の意思に反してマスクの着脱を強いることがないよう、ご配慮をお願いします。

問合せ 健康保険課 健康増進グループ ☎029-240-6550

文芸しろさと

俳句

轉りの木立小さな喫茶店 綿引 英子
 青天に囲まれてゐる木の芽かな 園部 洋一
 湯治場や老舗菓子屋のさくら餅 中野 千賀子
 山笑ふ足取り軽く御前山 岩澤 とし江
 耕して小鳥ら飢ゑてゐたりけり 飯田 勇一
 松原や花びらゆつたりと流れ 竹内 幸子
 蓮華躑躅を木立に恋の山蛙 田口 勝元

川柳

さつき晴れ水がなくても泳ぐ鯉 車田 綾子
 「田起し」もこれも流行のSDGsか 飯村 孝一
 葉桜にみんな素通り知らぬ顔 川原 清
 大学芋おいしく出来ておすそ分け料理するのもボケの防止と 信田 育子
 我が庭に咲きし椿は彼の友の遺せし花よ愛しみて見む 富田 佐智子

短歌

時季くれば楚々と咲きいる山野草いのち輝く時の美し 萩谷 登喜子
 やがて街を去りゆく蒼き春雷がかたき卵の殻にひびけり 矢次 洋平
 目がまわりねどこの中でいきをすい生きてる事のつらさを感じる 富田 鉄子
 枝離り舞ひ散るさくら一ひらの一ひらづつの小ささいのち 渡辺 千紗子
 物干しのジープン今し今パーを空に越えんとす背面跳びで 西郷 英治
 孫娘たちの結婚姿を望みおりわれは健康を考えながら 山形 式妙

しろさとまち通信

—城里町地域おこし協力隊— Vol.85

城里町地域おこし協力隊の連載、5月号は上間和樹が担当します！



▲ニンジン詰め放題の様子

問合せ 農業政策課 ☎029-288-3111(内線253)

こんにちは。農業政策課 地域おこし協力隊の上間です。田植えも始まり、どの農家さんも農繁期に突入といったところでしょうか。今シーズンの作業にワクワクしている反面、またあの暑さがやってくるのかとおのいてる自分がいます。さて、昨年度末に城里町ふれあいの里と我々地域おこし協力隊の共同企画「しろさとカフェ」が開催されました。この企画の始まりは、町内に多くいらつしやる農家さんの悩みの1つである規格外食材を活用し、何かできないかというものでした。少し変形していたり、色味が薄かったりといった理由で出荷規格から除外されてしまう野菜などが収穫の3割から4割ほど出てしまいます。それらは店頭にならんでいるものと味が違いはありませんが、規格外という理由だけで多くが破棄されています。それら「もったいない食材」で城里町を元気にできないかというところで、このプロジェクトはスタートしました。第1回開催の今回は規格外ニンジンや赤ネギを使ったパスタをメインにして、ジャガイモやカボチャのポタージュにデザートの内チゴのロールケーキまでついたランチセットを提供しました。事前予約制でしたが多くの方々に来店頂きました。また、古内茶を会場で炒つてほうじ茶にし、お客様に提供したことや、ニンジンのワンコイン詰め放題企画も、多くの反響を頂き無事成功というカタチで事業を終えることができました。地産地消&フードロス削減につながるこの企画の第2回開催を願っています。